

# 第十九回国会 衆議院 法務委員会議録 第二十一五号

昭和二十九年三月二十三日(火曜日)

午後二時十三分開議

出席委員

委員長

理事銀治

理事田嶋

理事高橋

理事井伊

理事一君

理事押谷

本多

木下

出席政府委員

法務政務次官

検事(大臣官房調査課長)

(法務事務官保護局長)

専門員

三浦寅之助君

位野木益雄君

岡田春夫君

齋藤三郎君

三月二十三日

委員川上賀一君辞任につき、その補欠として岡田春夫君が議長の指名で委員に選任された。

本日の会議に付した事件

訴訟費用等臨時措置法の一部を改正する法律の一部を改正する法律案(内閣提出第一四号)

犯罪者予防更生法の一部を改正する法律案(内閣提出第六三号)

○小林委員長 これより会議を開きます。

訴訟費用等臨時措置法の一部を改正す。

する法律の一部を改正する法律案を議題といたします。  
御質疑はありませんか。——御質疑がなければ本案に対する質疑はこれをもつて終局いたします。

この際お諮りいたします。本案はこれを討論に付すべきありますが、討論はこれを省略し、ただちに本案を表論はこれを省略し、ただちに本案を表决に付するに御異議はありませんか。

〔異議なし」と呼ぶ者あり〕  
○小林委員長 御異議ないものと認め、討論はこれを省略し、ただちに本案を採決に付します。

採決いたします。訴訟費用等臨時措置法の一部を改正する法律の一部を改正する法律案に賛成の諸君の起立を求める、討論はこれを省略し、ただちに本案を採決に付します。

〔異議なし」と呼ぶ者あり〕  
○小林委員長 御異議ないものと認め、討論はこれを省略し、ただちに本案を採決に付します。

〔異議なし」と呼ぶ者あり〕  
○小林委員長 起立總員。よつて本案は原案通り可決すべきものと決します。

〔総員起立〕  
○小林委員長 起立總員。よつて本案は原案通り可決すべきものと決しました。

〔総員起立〕  
○小林委員長 起立總員。よつて本案は原案通り可決すべきものと決します。

決を行います。

採決いたします。犯罪者予防更生法の一部を改正する法律案に賛成の諸君の起立を求めます。

〔総員起立〕  
○小林委員長 起立總員。よつて本案は原案通り可決すべきものと決しました。

なおお諮りいたします。本日可決いたしました二法案に関する委員会報告書の作成につきましては、委員長に御一任願いたいと存じますが、御異議はありませんか。

〔異議なし」と呼ぶ者あり〕  
○小林委員長 御異議ないものと認め、さようなりはからいます。

それでは明日午前十時より理事会、十時半より委員会を開くこととし、本日はこれにて散会いたします。

午後二時二十一分散会

〔参考〕  
訴訟費用等臨時措置法の一部を改正する法律の一部を改正する法律案(内閣提出)に関する報告書(都合により別冊附録に掲載)

昭和二十九年三月二十七日印刷

昭和二十九年三月二十九日發行

衆議院事務局

印刷者 大藏省印刷局